

【金属学会シンポジウム】

陽に陰にオリンピック・パラリンピックを支える材料工学

日本金属学会「セミナー・シンポジウム委員会」企画

[協賛予定] (一社) 日本鉄鋼協会, (一社) 軽金属学会, (一社) 日本機械学会, (一社) 日本計算工学会、
日本学術振興会第 176 委員会

ご存知のように、2020 年に東京オリンピック・パラリンピックが、我が国で開催される。スポーツの祭典であるが、各種素材の最先端を競う場ともみることができる。特に金属材料は、歴史的に現在にいたるまで、陽に陰にオリンピック・パラリンピックを支えてきた材料の一つであろう。

そこで本シンポジウムでは、オリンピック・パラリンピックを、金属材料を中心とした材料工学の観点からとらえ、両者の関わりをあらためて問い直し、スポーツ関連材料分野における金属材料の未来の可能性について、様々な視点から討論を行い、当該分野が今後進むべき方向性について理解を深めたい。

(企画世話人 愛知教育大 北村一浩)

日 時 2019 年 9 月 20 日 (金) 13:10~17:00

場 所 エッサム神田ホール 1 号館 301 号室(〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2)

募集定員 70 名

受講料・受講資格 (テキスト代含む・税込[半日企画の料金]):

受講資格	(テキスト代含む・税込)	
	事前申込	当日申込
正 員	8,000 円	10,000 円
学 生	4,000 円	5,000 円
非会員	12,000 円	15,000 円

(本会前維持員会社社員、協賛学協会会員は会員扱い。学生は会員、非会員の区別なし)

申込要領 E-mail で meeting@jim.or.jp 宛お申し込み下さい。申込項目は以下のとおりです。

- ① 送信 subject に「陽に陰にオリンピック・パラリンピックを支える材料工学」と記入、② 氏名、③ 会員・非会員・学生の区別 (本会会員は会員番号も④ 勤務先・所属、⑤ 通信先住所 (テキスト等送付先と電話番号) 申込受理確認の E-mail を返信します。

事前申込締切 2019 年 9 月 2 日(月)着信

テキストの送付 開催 10 日前後までに発行送付の予定です。事前に申し込まれた方にはテキストが出来次第参加証等関係資料とともにお送りいたします。

受講料払込方法 お申込受理後、請求書を送付いたします。

問合先 〒980-8544 仙台市青葉区一番町 1-14-32 フライハイトビル 2 階

(公社) 日本金属学会 シンポジウム参加係

E-mail : meeting@jim.or.jp TEL 022-223-3685 FAX022-223-6312

プログラム

13:10~13:15	趣旨説明	北村一浩(愛教大)
13:15~13:55	持続可能社会へのレガシーとしての都市鉱山メダル	原田幸明 (物質・材料研究機構)
13:55~14:35	ゴルフと金属学・チタンの進化	鷲見芳紀 (大同特殊鋼)

— 休 憩 —

14:50~15:30	スケート競技に貢献する材料科学	村上秀之 (物質・材料研究機構)
15:30~16:10	材料から眺めたオリンピック・パラリンピック	小山 敏幸 (名大)
16:10~16:50	パラリンピックへのスポーツ工学の貢献	中島 求 (東工大)
16:50~17:00	総合討論	

(各講義には 10 分程度の質疑応答時間を含む)